

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 4 区分

【発行日】平成22年9月30日(2010.9.30)

【公開番号】特開2008-86196(P2008-86196A)

【公開日】平成20年4月10日(2008.4.10)

【年通号数】公開・登録公報2008-014

【出願番号】特願2007-223955(P2007-223955)

【国際特許分類】

H 0 2 J 17/00 (2006.01)

H 0 4 W 52/00 (2009.01)

H 0 4 B 5/02 (2006.01)

G 0 6 K 19/07 (2006.01)

H 0 2 J 7/00 (2006.01)

【F I】

H 0 2 J 17/00 A

H 0 4 B 7/26 Y

H 0 4 B 5/02

G 0 6 K 19/00 H

H 0 2 J 17/00 X

H 0 2 J 7/00 3 0 1 D

【手続補正書】

【提出日】平成22年8月18日(2010.8.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数のアンテナ回路と、前記複数のアンテナ回路のいずれかーにスイッチを介して電氣的に接続された複数のバッテリーとを有し、

前記複数のバッテリーはそれぞれ異なる回路に電源を供給し、

前記複数のバッテリーが前記スイッチを介して接続された前記複数のアンテナ回路が電波を受信することにより、前記複数のバッテリーが充電され、

前記複数のアンテナ回路のうち少なくとも一つは周波数が異なる電波を受信することを特徴とする無線通信装置。

【請求項 2】

複数のアンテナ回路と、前記複数のアンテナ回路のいずれかーにスイッチを介して電氣的に接続された複数のバッテリーと、少なくとも前記複数のアンテナ回路のいずれかーに電氣的に接続された通信制御回路とを有し、

前記複数のバッテリーはそれぞれ異なる回路に電源を供給し、

前記通信制御回路は、前記複数のアンテナ回路を介して外部にデータを送信し、

前記複数のバッテリーが前記スイッチを介して接続された前記複数のアンテナ回路が電波を受信することにより、前記複数のバッテリーが充電され、

前記複数のアンテナ回路のうち少なくとも一つは周波数が異なる電波を受信することを特徴とする無線通信装置。

【請求項 3】

請求項 1 又は 2 において、

前記複数のアンテナ回路のいずれか一は、電磁誘導方式により電波を受信することを特徴とする無線通信装置。

【請求項 4】

第 1 のアンテナ回路及び第 2 のアンテナ回路と、

前記第 1 のアンテナ回路に第 1 のスイッチを介して電氣的に接続された第 1 のバッテリーと、前記第 2 のアンテナ回路に第 2 のスイッチを介して電氣的に接続された第 2 のバッテリーとを有し、

前記第 1 のアンテナ回路が電波を受信することにより前記第 1 のバッテリーが充電され、前記第 2 のアンテナ回路が電波を受信することにより前記第 2 のバッテリーが充電され、

前記第 1 のバッテリーと前記第 2 のバッテリーは異なる回路に電源を供給し、

前記第 1 のアンテナ回路と前記第 2 のアンテナ回路は周波数が異なる電波を受信することを特徴とする無線通信装置。

【請求項 5】

第 1 のアンテナ回路と、第 2 のアンテナ回路と、第 3 のアンテナ回路と、

前記第 1 のアンテナ回路に第 1 のスイッチを介して電氣的に接続され且つ前記第 2 のアンテナ回路に第 2 のスイッチを介して電氣的に接続された第 1 のバッテリーと、前記第 3 のアンテナ回路に第 3 のスイッチを介して電氣的に接続された第 2 のバッテリーとを有し、

前記第 1 のアンテナ回路又は前記第 2 のアンテナ回路が電波を受信することにより前記第 1 のバッテリーが充電され、前記第 3 のアンテナ回路が電波を受信することにより前記第 2 のバッテリーが充電され、

前記第 1 のバッテリーと前記第 2 のバッテリーは異なる回路に電源を供給し、

前記第 1 のアンテナ回路と前記第 2 のアンテナ回路は周波数が異なる電波を受信することを特徴とする無線通信装置。

【請求項 6】

第 1 のアンテナ回路及び第 2 のアンテナ回路と、

前記第 1 のアンテナ回路及び前記第 2 のアンテナ回路に電氣的に接続された信号処理回路と、

前記第 1 のアンテナ回路が電波を受信することにより充電が行われる第 1 のバッテリーと、前記第 2 のアンテナ回路が電波を受信することにより充電が行われる第 2 のバッテリーとを有し、

前記第 1 のアンテナ回路は、前記信号処理回路に記憶されたデータを外部に送信するために信号を送受信し、

前記第 1 のバッテリーと前記第 2 のバッテリーは前記信号処理回路に設けられた異なる回路に電源を供給し、

前記第 1 のアンテナ回路と前記第 2 のアンテナ回路は周波数が異なる電波を受信することを特徴とする無線通信装置。

【請求項 7】

請求項 4 乃至請求項 6 のいずれか一項において、

前記第 1 のアンテナ回路と前記第 2 のアンテナ回路のいずれか一方は、電磁誘導方式により電波を受信することを特徴とする無線通信装置。

【請求項 8】

請求項 1 乃至請求項 7 のいずれか一項において、

前記各バッテリーは、リチウム電池、ニッケル水素電池、ニカド電池、又は有機ラジカル電池であることを特徴とする無線通信装置。

【請求項 9】

請求項 1 乃至請求項 7 のいずれか一項において、

前記各バッテリーに代えてセラミックコンデンサ又は電気二重層コンデンサーを設けることを特徴とする無線通信装置。